

小委員会の調査報告書

<p>教科名</p>	<p>道 徳</p>	<p>委員長名 大谷 智昭</p>
<p>調 査 研 究 の 経 過</p>	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を6月6日(木)に、オンライン会議(Zoom)にて開催し、道徳小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 6月7日(金)から7月10日(水)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月11日(木)に、稚内総合文化センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、東京書籍、教育出版、光村図書、日本文教出版、あかつき教育図書、学研の6者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱内容・内容の構成・配列」について</p> <p>(2) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(3) 「その他」について</p>	
<p>調 査 研 究 に 当 た っ て の 配 慮 事 項</p>	<p>1 「取扱内容、内容の構成・配列」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識及び技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>(3) 内容の構成・配列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的、発展的に組織されているか。</p> <p>2 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>3 「その他」について</p> <p>上記1、2に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
<p>少 数 意 見 そ の 他</p>	<p></p>	

様式 2

教科名		道 徳															
	出版社名	教科書名		番 号	出版社名	教科書名		番 号									
		東京書籍	新編 新しい道徳1～3		002-72・82・92	教育出版	とびだそう未来へ1～3		017-72・82・92								
取 扱 内 容 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。SDGsとの関連を意識した内容も扱っている。各学年で読み物教材が中心であり、身近な題材や関連する資料を取り上げるなどの工夫が図られている。</p> <p>○各学年で本編教材、「Plus」（コラム）、付録の3つで構成され、それぞれの活用を図ることにより、道徳性を養えるように配慮されている。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年で深い学びへとつなげる学び方を大切にした内容の構成になっている。また、他教科との関連性も意識された内容となっている。 言語活動を促すために全題材に「つぶやき」を設け、考えたことをメモできるように配慮されている。 <p>○内容の分量については、以下のようにになっている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>				<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。各学年で読み物教材が中心であり、生徒が無理なく学習できるように内容も精選されている。また、短い教材やみてわかる資料などを活用した題材が適宜、配置されている。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年でウェルビーイングという視点から、学んだことをどのように自分の生活に「つなぐ」ことができるのかという視点を大切にした内容になっている。 題材を通して、SDGsの視点からの関連も意識されており、新しい課題への対応も考えられた排列となっている。 <p>○内容の分量については、以下のようにになっている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>												
		学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ	学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ
		第1学年	7	7	14	7	5	40	197	第1学年	8	8	12	7	0	35	200
		第2学年	7	7	14	7	4	39	205	第2学年	8	7	14	6	0	35	192
	第3学年	7	7	14	7	4	39	205	第3学年	7	6	13	9	0	35	192	
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○各学年に「自分の学びを振り返ろう」を配置し、自らの道徳的な成長を実感したり、新たな課題や目標をもったりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○各学年に道徳科の基本的な学習の流れを示す「道徳の授業はこんな時間に」を配置し、学びを深め、広げることができるよう工夫がなされている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、朗読や関連資料、ワークシートなど学習を深めるために必要なアイテムが充実している。</p>				<p>○各学年に、学期末や学年末に記入する「道徳の学びを振り返ろう」を配置し、自分の成長を実感し、新たな目標につなげるよう工夫がなされている。</p> <p>○各学年に、「さあ、道徳を始めよう！」を配置し、学んだことを生活にいかそうとすることができるよう工夫がなされている。</p> <p>○視覚的に生徒の興味・関心を喚起する漫画や絵本、写真を用いた教材により、話し合いへの参加を促す工夫がなされている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、「まなびリンク」など学習を深めるための教材解説や補足資料を掲載している。</p>												

<p>その他</p>	<p>○北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どうせ無理という言葉に負けない」植松努（1年） ・「足袋の季節」中江良夫（3年） <p>以上の教材の他に2年生で1つ、3年生で1つの教材・資料を配置している。</p> <p>○学習用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>	<p>○北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「どうせ無理をなくしたい」植松努（1年） ・「足袋の季節」中江良夫（3年） ・「もう一つの時間」星野道夫（3年） ・「カムイモンとアイヌモンリ」村木美幸（3年） <p>○学習用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>
------------	---	---

様式 2

教科名		道 徳															
	出版社名	教科書名			番 号	出版社名	教科書名			番 号							
		光村図書	きみがいちばんひかるとき 1～3			038- 72・82・92	日本文教出版	あすを生きる1～3 道徳ノート1～3			116-73・83・93 116-74・84・94						
取 扱 内 容 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。各学年で読み物教材を中心としながらも、資料などを効果的に配置している。題材に関わるコラムや付録が充実している。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年で人権尊重という視点を通して、学び方を学ぶ道順が示された内容の構成となっている。 学びをプラスという題材を配置し、学んだことを活用できる力の育成を考えた排列となっている。 「チャレンジ」では役割演技の活動で、演じる側、見ている側の観点を具体的に提示し、体験的な学習ができるよう配慮されている。 <p>○内容の分量については、以下のようにになっている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>					<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。学年の発達段階を意識し、漫画を扱うなど工夫し、少しずつ読み物教材への比重を多くしている。題材についての視野を広げるための付録が充実している。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各学年でSDGsなどの新しい課題や他教科との関連を意識した排列になっており、ユニット学習を多く取り入れる工夫がされている。 各学年に道徳ノートが付随しており、自分の考えをまとめる過程が確認でき、各自で振り返りの評価ができよう工夫されている。 <p>○内容の分量については、以下のようにになっている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>											
		学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ	学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ
		第1学年	7	6	12	8	6	39	184	第1学年	7	7	14	7	8	43	176
	第2学年	7	8	12	7	5	38	192	第2学年	6	7	14	8	8	43	182	
	第3学年	9	6	11	7	5	38	192	第3学年	7	6	15	7	8	43	192	
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○各学年、教材ごとに「まなびの記録」を配置し、1年間の学習で自分が考えたことを振り返ることができ、新たな目標につなげることができるよう工夫がなされている。</p> <p>○各学年に、「道徳 道案内」1年間に学ぶことのできる道筋を明らかにし、課題に対する主体的・共同的な取り組みができるよう工夫がなされている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、朗読や関連資料、など学習を深めるために必要なアイテムが工夫されている。</p>					<p>○各学年の別冊道徳ノートに「自分にプラスワン」を配置し、自らの考えを見つめ、自分の生き方に生かすことができるよう工夫がなされている。</p> <p>○各学年で、道徳科での基本的な学習の流れを示す「道徳科での学びを始めよう！」を配置し、学び方を明らかにし、主体的・共同的な取り組むことができるよう工夫がなされている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、朗読や関連資料、ワークシートなど学習を深めるために必要なアイテムが充実している。</p>											

その他

○北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。

- ・「ソーセージの悲しい最後」編集委員会（1年）
- ・「僕の家族、地球の家族」長倉洋海（1年）
- ・「アイヌの歌を歌いたい」編集委員会（2年）
- ・「足袋の季節」中江良夫（3年）

以上の教材の他に、2年生で1つの資料を配置している。

○学習用デジタル教科書の発行が予定されている。

○北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。

- ・「あらゆるものに神は宿っている」宇梶静江（1年）
- ・「よみがえれ、えりもの森」常雄さん（2年）
- ・「足袋の季節」中江良夫（2年）

○学習用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 2

教科名		道 徳																																																																						
	出版社名	教科書名		番 号	出版社名	教科書名		番 号																																																																
		あかつき教育図書	たったいちどの、 きみのみらいへ1~3		232- 73・83・93	学研	新版 明日への扉1~3		224- 72・82・92																																																															
取 扱 内 容 、 内 容 の 構 成 ・ 排 列	<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。各学年で読み物教材を中心としながらも、図表などをバランスよく配置している。題材に関わっては、話題性のあるものを取り入れるなどの工夫がみられる。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての内容で「自分の生き方を考える」というゴールに向けて、思考を深めていく問いを大切にした内容となっている。 ・題材を通して、SDG s の視点からの関連も意識されており、新しい課題への対応も考えられた排列となっている。 ・重要なテーマについては連続で配列し、3年間を通して学びを深める工夫がなされている。 <p>○内容の分量については、以下のようにしている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>				<p>○各項目がバランス良く扱われている。また学年の継続性も意識された取扱い内容になっている。各学年で読み物教材を中心としながらも、漫画を取り入れるなど、資料の工夫が見られる。題材に関わっては、関連のある話題を多角的に扱うなどの工夫がみられる。</p> <p>○内容の構成・排列について、以下のような工夫がなされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自らの「生き方につなげる」というゴールに向けて、思考を整理していく道順を大切にしている。 ・多様なテーマのユニット学習を配置し、新しい課題に対して教科の枠にとどまらない意図を持った排列がなされている。 <p>○内容の分量については、以下のようにしている。</p> <p>Aは「自分自身に関する」、Bは「他の人との関わり」、Cは「集団と社会との関わり」、Dは「生命や自然、崇高なものとの関わり」、Eは「様々な内容項目が含まれているもの等」を表す</p>																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学年\項目</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>計</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>45</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>第2学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>44</td> <td>184</td> </tr> <tr> <td>第3学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>43</td> <td>184</td> </tr> </tbody> </table>				学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ	第1学年	8	7	12	8	10	45	184	第2学年	8	7	12	8	9	44	184	第3学年	8	7	12	8	8	43	184	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学年\項目</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>計</th> <th>総ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>35</td> <td>187</td> </tr> <tr> <td>第2学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>35</td> <td>191</td> </tr> <tr> <td>第3学年</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>13</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>35</td> <td>195</td> </tr> </tbody> </table>				学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ	第1学年	8	7	13	7	0	35	187	第2学年	8	7	12	8	0	35	191	第3学年	8	7	13	7	0	35	195
	学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ																																																																
	第1学年	8	7	12	8	10	45	184																																																																
第2学年	8	7	12	8	9	44	184																																																																	
第3学年	8	7	12	8	8	43	184																																																																	
学年\項目	A	B	C	D	E	計	総ページ																																																																	
第1学年	8	7	13	7	0	35	187																																																																	
第2学年	8	7	12	8	0	35	191																																																																	
第3学年	8	7	13	7	0	35	195																																																																	
使 用 上 の 配 慮 等	<p>○各学年に、学期末や学年末に記入する「学習の記録」を配置し、学習の振り返りをするとともに、新たな目標につなげるよう工夫がなされている。</p> <p>○各学年に、「道徳科の時間は、自分をみつめ、考え、生きる時間」を配置し、考え方の具体的な方法を示し、主体的・共同的に学ぶことができるよう工夫がなされている。</p> <p>○「Thinking」というコラムを教材の後に配置し、学びを広げることができるよう配慮されている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、WEBリンクや関連動画などの工夫がなされている。</p>				<p>○各学年に、「学びのメモ」を配置し、簡単な学習の振り返りをするとともに、学期末に記入する「学びの記録」で、新たな目標を確認できるよう工夫がなされている。</p> <p>○各学年に、「考えを深める4つのステップ」を配置し、学び方の方法を示し、主体的・共同的に学ぶことができるよう工夫がなされている。</p> <p>○「クローズアップ」により教材を多面的・多角的にとらえることができるよう工夫がなされている。</p> <p>○QRコードが掲載されており、関連動画や資料などの工夫がなされている。</p>																																																																			

その他

- 北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。
 - ・「北の大地から野生の猛禽を守る」 齊藤慶輔 (2年)
 - ・「足袋の季節」 中江良夫 (2年)
 - ・「自分と向き合う」 町田瑠唯 (3年)
 - ・「襟裳のこと」 三上寛晃 (3年)
- 学習用デジタル教科書の発行が予定されている。

- 北海道にゆかりや関連のある教材を配置している。
 - ・「ロコ・ソラーレ メダルへの挑戦」 本橋麻里 (1年)
 - ・「鳥のように空を飛びたい」 高梨沙羅 (2年)
 - ・「足袋の季節」 中江良夫 (2年)
 - ・「町工場から宇宙へ」 植松努 (3年)
- 学習用デジタル教科書の発行が予定されている。